

新型コロナウイルス感染症クラスター発生について（第2報）

当施設内において、新型コロナウイルス感染症のクラスターが発生した件について、7月28日(木)で全ての陽性者の療養期間が終了となり、施設内に陽性者はいなくなりました。7月6日に一人目の陽性者が判明してから、陽性者の累計は入所者8人、ショートステイ利用者12人、職員7人の合計27人の陽性者が発生してしまいました。入所者とショートステイ利用者のうち、無症状の陽性者は4人、軽症状の陽性者は14人、入院された陽性者は2人、入院された陽性者のうち1人は残念ながら死亡されております。職員の陽性者7人のうち、無症状は1人、軽症状は6人となっております。

全ての陽性者の療養期間が終了してから10日間、今回の件に由来する新たな陽性者が発生しなければ終息になるとのことです。引き続き、施設内の感染予防対策を最重視して日常業務にあたります。多数の陽性者を発生させてしまい、入所者様、利用者様、ご家族様、当施設に関係する皆様に多大なるご心配とご不安ご迷惑をおかけしてしまったこととお詫び致します。

◇ 当施設の対応状況

● 施設内

- ・ 引き続き外部からの入館制限を行っております。
- ・ 面会につきましては、窓越し面会、オンライン面会ともに、人数を制限し8月1日から再開させていただきます。

● 短期入所（ショートステイ）

- ・ 通常通り運営しております。

● デイサービス

- ・ 通常通り運営しております。

令和4年7月29日
社会福祉法人 互惠会
特別養護老人ホーム サライ
施設長 久保田 努